

## 甘くて大きいスイカを贈呈 JA 菊池スイカ部会

6月12日、JA 菊池スイカ部会合志支部（平川幸二支部長）から市長にスイカの贈呈がありました。甘くておいしいスイカは、市内8箇所の保育園・幼稚園にも贈られました。

また、15日には同部会西合志支部（高本義次支部長）が市内の福祉施設（菊香園、くぬぎ園、白鳩園、天使園）にスイカを贈呈。受け取った利用者の皆さんは、大きくて立派なスイカに喜んでいました。



JA 菊池スイカ部会合志支部の皆さんと市事業部長

JA 菊池スイカ部会西合志支部の皆さんと白鳩園の皆さん

## 花の日に子どもたちから花束贈呈 ひかりの子保育園

6月9日と10日、花の日の行事として、ことし4月に開園したひかりの子保育園と合志中部保育園の園児らがそれぞれ市役所に花束を贈呈しました。

キリスト教の風習では、6月の第2日曜日は花を飾り礼拝で子どもの成長を祝う日とされています。地域の人に花を配るのは、その喜びと神様への感謝を分かち合うためです。子どもたちは、「おしごとがんばってください」と副市長や市職員に花束を贈りました。



市職員に花束を贈ったひかりの子保育園の子どもたち

## 熊本県選抜チームが優勝 都道府県対抗なぎなた大会

5月24日、岩手県で行なわれた第56回都道府県対抗なぎなた大会で、熊本県選抜チームが優勝しました。

選抜メンバーの大將には、合志市なぎなた連盟の左村美穂子さんが選ばれチームの勝利に大きく貢献。左村さんは、「公式試合は久しぶりでしたが、連覇した頃を思い出して楽しむことができました」と話しました。合志市なぎなた連盟会員募集中！

申し込み・問い合わせは左村さんへ ☎090-1369-1647



熊本県の優勝を支えた左村さん

## さりげなく地域貢献 企業が清掃ボランティア

5月20日、日本たばこ産業(株)と(株)ニフコ熊本、ジェイティプラントサービス(株)の社員約30人が、自社周辺の歩道などの清掃活動を行ないました。

これは、3社が毎月第3水曜日に行なっているもので、各社の社員が参加しています。業務部の桑木さんは、「道路のごみが少なければ捨てる人も減る。地域貢献の一環として自分たちにできることをしています」と話しました。



草取りやごみ拾いを行ないました

## ちちの日に牛乳を贈ろう キャンペーン

6月17日、熊本酪農合志女性部、JA 菊池合志酪農女性部などから市長へ牛乳が贈呈されました。

このキャンペーンは、「牛乳」が「ちち」と呼ばれることから、牛乳の消費拡大のため父の日の定番ギフトとして定着させることを目的とした活動です。西日本有数の酪農地帯である菊池地域で発祥し、全国各地に広がっています。酪農家の皆さんが丹精こめて生産したおいしい牛乳を飲んでみませんか。



左からJA 菊池合志酪農女性部の櫻井部長、市長、熊本酪農合志女性部の村岡部長

## 楽しくスポーツ交流 熊本県障がい者グラウンド・ゴルフ大会

6月13日、農業公園カントリーパークで第12回熊本県障がい者グラウンド・ゴルフ大会を開催し、県内65チーム約400人が参加しました。

これは、競技を通してスポーツの楽しさを広め、障がい者の交流や社会活動への参加などを促すために毎年行なっているものです。本市からは6チーム36人が参加。小雨でグラウンドのコンディションが悪いなか、選手たちは和気あいあいと競技を楽しみました。



ホールインワンを狙う選手

## 仲間と協力！ 三つの木の家通学合宿

6月4日からの3泊4日間、三つの木の家で小学生の通学合宿が行なわれ、市内7小学校から選考で選ばれた小学4～6年生25人が参加しました。

これは、仲間と協力して生活する中で、子どもの自律精神や思いやりの心を育む事業です。子どもたちは、地域ボランティアによる指導や見守りのもと、自分たちの朝・夕の食事作りやバーベキューの火起こし、野外学習などを仲間と共に楽しみながら体験しました。



ウォークラリーで竹迫日吉神社の歴史を学ぶ子どもたち

## 戦後70年の節目 合志市戦没者追悼式

6月1日、御代志市民センターで戦没者追悼式を開催し、遺族会会員など約150人が参列しました。

厳かな雰囲気の中で、市長からの式辞のあと、吉永議長・松永遺族会会長が追悼の辞を述べ、各地区の代表者が一人一人献花を行ないました。

戦後70周年の節目をむかえた本年、参列者は、先の大戦をはじめとする戦禍により犠牲となった戦没者を追悼し、平和への誓いを新たにしました。



祭壇の前で献花を行なう遺族会会長の松永幸一さん